



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月30日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 8714 URL <https://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
代表者(役職名) 取締役社長兼CEO(氏名) 鶴川 淳
問合せ先責任者(役職名) 執行役員企画総務部長(氏名) 永井 一生 (TEL) 06-4802-0013
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無 (—)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	68,621	7.6	15,783	18.8	10,950	15.0
2024年3月期第3四半期	63,750	△4.3	13,275	34.3	9,517	20.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 4,173百万円(△58.8%) 2024年3月期第3四半期 10,145百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	39.04	38.93
2024年3月期第3四半期	33.94	33.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,498,934	245,452	3.7
2024年3月期	6,442,107	244,825	3.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 242,411百万円 2024年3月期 242,145百万円

(注) 「自己資本比率」は、((四半期)期末純資産の部合計 - (四半期)期末新株予約権 - (四半期)期末非支配株主持分)を(四半期)期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	6.25	—	6.25	12.50
2025年3月期	—	7.50	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	92,000	7.9	18,800	17.3	12,900	18.6	46.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	281,008,632株	2024年3月期	281,008,632株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	567,219株	2024年3月期	600,665株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	280,430,546株	2024年3月期3Q	280,385,937株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
※2025年3月期 第3四半期決算説明資料	

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループの当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年12月31日)における経常収益は、前第3四半期連結累計期間比48億71百万円増加の686億21百万円となりました。

経常費用は、その他業務費用及びその他経常費用が減少したものの、預金金利の引き上げに伴う資金調達費用の増加や役務取引等費用の増加があったことにより、前第3四半期連結累計期間比23億63百万円増加の528億38百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第3四半期連結累計期間比25億8百万円増加の157億83百万円となりました。

また、法人税等を加味した親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間比14億33百万円増加し、109億50百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の与信関連費用は65百万円の繰入れ(前第3四半期連結累計期間は4億30百万円の繰入れ)となりました。

セグメントの業績につきましては、「銀行業」では、経常収益が前第3四半期連結累計期間比51億86百万円増加の564億65百万円、セグメント利益は前第3四半期連結累計期間比38億69百万円増加の155億43百万円となりました。また、「リース業」では、経常収益が前第3四半期連結累計期間比4億54百万円増加の90億44百万円、セグメント利益は前第3四半期連結累計期間比1億22百万円減少の3億51百万円となり、証券業務やクレジットカード業務等を行う「その他」では、経常収益が前第3四半期連結累計期間比12億21百万円減少の64億81百万円、セグメント利益は前第3四半期連結累計期間比12億36百万円減少の1億15百万円の赤字となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の預金につきましては、流動性預金及び固定性預金いずれも増加したことから、前連結会計年度末比1,169億円増加して、5兆7,844億円となりました。また、池田泉州TT証券を含めた個人総預り資産残高は、個人預金の増加に加えて、投資信託や保険、池田泉州TT証券の残高が増加したことから、前連結会計年度末比984億円増加して、5兆4,087億円となりました。

貸出金につきましては、住宅ローンを中心に個人向けローンは増加しましたが、財務省向け貸出金が大幅に減少したことから、前連結会計年度末比1,935億円減少して、4兆6,380億円となりました。

有価証券につきましては、円債を中心に増加したことから、前連結会計年度末比628億円増加して、6,951億円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
現金預け金	797,792	983,040
コールローン及び買入手形	4,338	3,894
買入金銭債権	19	—
金銭の信託	9,005	8,994
有価証券	632,335	695,174
貸出金	4,831,651	4,638,053
外国為替	5,900	6,395
その他資産	92,077	91,873
有形固定資産	36,576	36,484
無形固定資産	4,256	4,991
退職給付に係る資産	31,936	31,981
繰延税金資産	247	242
支払承諾見返	6,395	7,280
貸倒引当金	△10,426	△9,472
資産の部合計	6,442,107	6,498,934
負債の部		
預金	5,667,529	5,784,430
借入金	466,470	401,334
外国為替	681	358
信託勘定借	2,534	2,587
その他負債	49,465	54,689
賞与引当金	1,716	860
役員賞与引当金	90	53
退職給付に係る負債	149	142
役員退職慰労引当金	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	146	98
偶発損失引当金	446	504
特別法上の引当金	15	15
繰延税金負債	1,634	1,121
支払承諾	6,395	7,280
負債の部合計	6,197,281	6,253,482
純資産の部		
資本金	102,999	102,999
資本剰余金	16,899	16,898
利益剰余金	103,014	110,109
自己株式	△122	△115
株主資本合計	222,791	229,890
その他有価証券評価差額金	9,099	3,345
繰延ヘッジ損益	△35	△63
退職給付に係る調整累計額	10,289	9,238
その他の包括利益累計額合計	19,353	12,520
新株予約権	148	169
非支配株主持分	2,532	2,871
純資産の部合計	244,825	245,452
負債及び純資産の部合計	6,442,107	6,498,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
経常収益	63,750	68,621
資金運用収益	34,007	36,607
(うち貸出金利息)	30,020	31,385
(うち有価証券利息配当金)	2,228	3,358
信託報酬	18	6
役務取引等収益	17,515	18,583
その他業務収益	1,263	1,531
その他経常収益	10,946	11,892
経常費用	50,475	52,838
資金調達費用	592	2,393
(うち預金利息)	373	2,085
役務取引等費用	5,600	6,656
その他業務費用	1,084	409
営業経費	32,973	33,440
その他経常費用	10,224	9,937
経常利益	13,275	15,783
特別利益	2	—
金融商品取引責任準備金取崩額	2	—
特別損失	171	11
固定資産処分損	36	10
減損損失	16	1
その他の特別損失	119	—
税金等調整前四半期純利益	13,105	15,771
法人税、住民税及び事業税	1,569	2,728
法人税等調整額	1,963	2,036
法人税等合計	3,533	4,765
四半期純利益	9,572	11,006
非支配株主に帰属する四半期純利益	55	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,517	10,950

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	9,572	11,006
その他の包括利益	572	△6,833
その他有価証券評価差額金	1,413	△5,754
繰延ヘッジ損益	△89	△27
退職給付に係る調整額	△751	△1,051
四半期包括利益	10,145	4,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,090	4,116
非支配株主に係る四半期包括利益	55	56

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	50,151	8,501	58,653	5,096	63,750	—	63,750
セグメント間の 内部経常収益	1,127	88	1,215	2,606	3,821	△3,821	—
計	51,279	8,590	59,869	7,702	67,572	△3,821	63,750
セグメント利益	11,674	473	12,147	1,121	13,269	6	13,275

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「銀行業」の区分は信用保証業務を含んでおります。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

4 セグメント利益の調整額6百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	55,264	8,958	64,223	4,398	68,621	—	68,621
セグメント間の 内部経常収益	1,200	85	1,286	2,083	3,369	△3,369	—
計	56,465	9,044	65,509	6,481	71,991	△3,369	68,621
セグメント利益	15,543	351	15,895	△115	15,779	3	15,783

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「銀行業」の区分は信用保証業務を含んでおります。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

4 セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	3,329百万円	3,326百万円